

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の資質、向上	認知症ケアの専門性の充実	<ul style="list-style-type: none"> 施設内外研修への積極的な参加と伝達研修 事例検討会の実施 24年度 認知症実践塾 25年度 認知症指導者研修/認知症実践者研修 	12ヶ月
2		その人らしい暮らしの継続への支援	一人ひとりの持つ力を発揮し、張りや喜びのある豊かな生活支援が出来る	<ul style="list-style-type: none"> 本人主体の役割・楽しみの場面作りの強化 家人、家族、関係者からの気づき、意見をまとめ モニタリング・カンファレンスを実施・検討していく。 記録の充実 日常生活からの気づきの共有 	12ヶ月
3		家族との信頼関係の構築	家族ニーズの把握	<ul style="list-style-type: none"> 満足度調査の実施・分析・対応 面会時、家族からのご意見・要望を聞き取り、職員間で情報共有し対応していく。 家族会行事を通して交流を深める。 	12ヶ月
4		地域密着型グループホームとして積極的な基盤作り	日常的な地域交流 地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> 地域の一員として地域活動に参加する(ボランティア) 地域への情報発信(広報誌)と相談窓口の対応 	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。